

環境経営レポート

2021年版

対象期間 2021年1月～2021年12月



発行日 2022年3月15日

JAC 株式会社 青森共同計算センター



| | |
|------------------------------------|------|
| 環境経営方針 | P 1 |
| 会社概要 | P 2 |
| 環境経営システム 実施体制 | P 3 |
| 環境経営計画 【全社分】 | P 4 |
| 環境負荷の現状と環境経営目標 【全社分】 | P 6 |
| 環境活動実績と取組み結果の評価及び次年度の取組み内容 【全社分】 | P 7 |
| 本社・八戸支店・十和田営業所の実績と評価 | P 11 |
| 次年度環境経営目標及び環境経営計画 【全社分】 | P 12 |
| 教育・訓練 | P 14 |
| 内部監査 | P 17 |
| 環境関連法規などの順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無 | P 17 |
| 代表者による全体の評価と見直し・指示 | P 17 |



環境経営方針

<基本理念>

株式会社青森共同計算センター(以下、「当社」という。)は、情報処理サービスに関わる活動・製品・サービスを通じて、環境保全に取り組むことが重要な経営課題であると認識し、豊かな自然を未来に伝えるために、全従業員一丸となって環境改善へ取組んで参ります。

<行動指針>

1. 当社は、次の項目について重点的に取組みます。
 - (1) 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - (2) 水使用量の削減
 - (3) ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進
 - (4) グリーン購入の推進
 - (5) 環境に配慮した製品の販売促進・情報提供
 - (6) 5S・3R運動の推進強化による作業環境の改善
2. 環境経営目標と環境経営計画を定め、環境保全へ取組みながら定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
3. 全従業員の環境への意識向上を図り、地域環境保護活動に貢献します。
4. 環境関連法規や当社が同意するその他要求事項を順守します。
5. 環境経営方針を全従業員に周知するとともに、社外に公表します。

制定日 2010年 4月 20日

改訂日 2021年 5月 10日

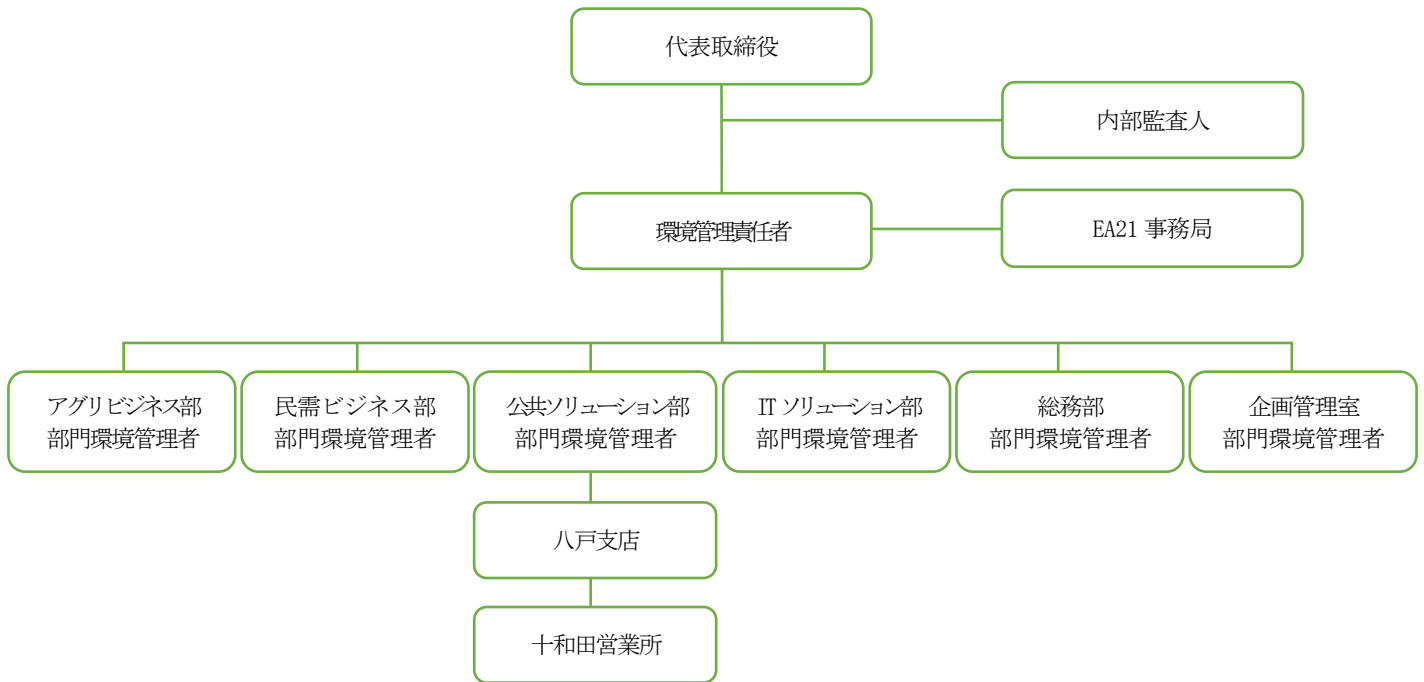
株式会社 青森共同計算センター

代表取締役 石岡 一彦

| | | | | |
|------------|--|--|-------------------------|--|
| 事業所名 | 株式会社 青森共同計算センター | | | |
| 代表者 | 代表取締役 石岡 一彦 | | | |
| 事業所所在地 | 本社 | 〒030-0113 青森市第二間屋町三丁目 10 番 26 号 | | |
| | 八戸支店 | 〒031-0072 八戸市城下一丁目 12 番 1 号 富士建材ビル 1 階 | | |
| | 十和田営業所 | 〒034-0014 十和田市東二十一番町 1 番 33 号 | | |
| 環境管理責任者 | 常務取締役 太田 聡 | | | |
| 連絡先 | 電話 017-771-1111 | | | |
| | FAX 017-771-1121 | | | |
| 事業規模 | 売上高 | 1,609 百万円 (2021.01 ~ 2021.12) | | |
| | 従業員 | 本社 | 88 名 (パート含む) | |
| | | 八戸支店 | 1 名 | |
| | | 十和田営業所 | 4 名 | |
| | 床面積 | 本社 | 1,596.15 m ² | |
| | | 八戸支店 | 54.65 m ² | |
| | | 十和田営業所 | 73.67 m ² | |
| | 社有車 | 本社 | 15 台 | |
| | | 八戸支店 | 1 台 | |
| | | 十和田営業所 | 2 台 | |
| 事業活動内容 | IT アウトソーシングサービス コンピュータ機器の販売・サポート IT ソリューション商品の販売・サポート 業務システムの設計・開発・運用・保守 事務機器・事務用品・コンピュータサプライ品の販売 | | | |
| 資格 | ISO9001 認証 (JQA-QMA10825) ISO/IEC27001 認証 (JQA-IM0246) プライバシーマーク付与制度 (第 23820023(08)) エコアクション 21 認証 (認証・登録番号 0006618) | | | |
| 認証・登録の対象範囲 | 全組織、全活動、全従業員とする | | | |



1. 体制図



2. 役割、責任及び権限

| | |
|----------|--|
| 代表者 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営に関する統括責任を有する 2. 環境経営システムの運用に必要な経営資源(人(時間、技能、知識)、もの(設備、インフラ)・資金(設備投資、教育投資)、情報(顧客ニーズ、技術情報)などを用意する 3. 環境管理責任者を任命する 4. 環境経営方針の策定・見直しを行い、全従業員へ周知する 5. 代表者による全体の評価と見直しを実施する 6. 経営における課題とチャンスの明確化 7. 実施体制の構築 |
| 環境管理責任者 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムが構築・運用・維持管理されることに対して責任を有する 2. 環境経営目標・環境経営計画書を承認する 3. 環境活動結果及び評価(全社の活動評価)を代表者へ報告する |
| EA21 事務局 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の補佐及び EA21 の推進のための実務を担当する 2. 全従業員に対する教育訓練の計画策定及び実施をする 3. 文書及び記録様式等の見直しをする 4. 環境経営目標・環境経営計画書を作成する 5. 環境活動の成果を取りまとめ、実績の集計・分析をする |
| 内部監査人 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの活動全般に対する内部監査を実施する |
| 部門環境管理者 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 自部門の環境活動の責任を有する 2. 環境活動実施結果の評価及び報告をする(自部門活動評価) 3. 自部門の特定業務に従事するための対応手順を策定する 4. 自部門の特定業務に従事するために定期的に試行及び訓練を実施する |
| 全従業員 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚する 2. 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する |



環境経営計画【全社】

2021年度の環境経営計画は以下の通りです。

| 環境負荷項目 | | 取組み内容(達成手段) |
|------------------------|-------------|--|
| 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(電力使用量、電気料金) 2. 電力消費量調査 3. 環境活動取組み調査 4. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 5. 定期的な節電の注意喚起の実施 6. クールビズ/ウォームビズに対応した服装の工夫 7. 事務所内の蛍光灯紐スイッチを利用した節電への取組み 8. 長時間の離席や外出で他社員に影響が無い場合は自席の照明を消す 9. 室温設定ルール(冷房使用時 28℃、暖房使用時 20℃)の順守 |
| | 灯油使用量の削減 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(灯油使用量、灯油料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. ウォームビズに対応した重ね着などの服装の工夫 |
| | 社有車の燃費向上 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(社有車燃費、ガソリン使用量、ガソリン料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 「エコドライブ 10 のすすめ」の励行 5. 「エコドライブ 10 のすすめ」カードを取り付け、運転前に確認 |
| 水使用量の削減 | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(水使用量、水道料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行 5. トイレ洗浄水量の節水を励行 |
| ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量の削減 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(一般廃棄物排出量、一般廃棄物料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 会議資料等の簡素化、配付資料の削減 5. 両面、集約等の印刷及びコピーを徹底 6. ミスコピー防止のため、使用前に設定確認と使用後のリセットを励行 7. 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 8. 社内の「ごみ分別ルール」を順守 9. 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 10. 裏紙の再利用(個人情報や機密情報が印刷されていないもの) |
| | 産業廃棄物排出量の削減 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定及びデータ入力(産業廃棄物排出量、産業廃棄物料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 事業活動で使用している備品(机・イス・PC等)は、長期使用を心掛ける |
| グリーン購入の推進 | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 品目リストの確認 |
| 環境に配慮した製品の販売促進・情報提供 | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境活動取組み調査 2. 環境配慮型商品(PC グリーンラベル制度に適合したパソコンやディスプレイ等)の販売、情報提供 3. 業務効率的なソリューション提案・販売 |

| 環境負荷項目 | 取組み内容(達成手段) |
|------------------------|--|
| 5S・3R運動の推進強化による作業環境の改善 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境活動取組み調査 2. 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 3. 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 4. 事務室内の環境美化 5. 会社敷地内の草取りや芝生の手入れ 6. エントランス等の観葉植物の手入れ 7. 詰め替え製品(コーヒー・食器用洗剤・ボールペン替芯等)の使用及び購入 |
| 環境保護活動への貢献 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の清掃活動(問屋町合同清掃)に参加(4月～10月/年7回) |
| 法令順守 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境関連法規等見直し(法改正、自治体のHPの確認を含む) 2. 環境関連法規等の順守状況評価 3. マニフェスト伝票交付者による交付等状況報告 4. 環境活動取組み調査 5. 空調機の簡易点検(年4回実施) 6. 空調機の定期点検(総務部…3年に1回実施 運用サービス課…1年に2回実施) |
| 環境コミュニケーション | <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営レポートの公開 2. 四半期毎の環境活動取組み状況報告 3. 社内GW(サイボウズ)の掲示板を利用した環境に関する情報発信 |
| 化学物質使用量の削減 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定化学物質等取扱事業者からの情報(SDS)を確認 |



環境負荷の現状と環境経営目標【全社分】

環境負荷の現状

| 環境負荷項目 | | 年度 | 単位 | 2019年度 実績 | 2020年度 実績 | 2021年度 実績 |
|------------------------|--------------|----|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | | kWh | 729,981 | 743,832 | 707,992 |
| | 灯油使用量の削減 | | L | 1,382 | 1,174 | 1,222 |
| | 社有車の燃費向上 | | km/L | 16.38 | 16.74 | 16.68 |
| | 総二酸化炭素排出量 ※1 | | kg-CO ₂ | 432,722 | 434,934 | 408,968 |
| 水使用量の削減 | 上水 | | m ³ | 1,153.0 | 1,132.0 | 1,224.0 |
| ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量 | | kg | 3,958.9 | 6,464.5 | 3,792.8 |
| | 古紙リサイクル率 | | % | 74.3 | 81.2 | 65.3 |
| | 産業廃棄物排出量 | | kg | 1,048.7 | 616.9 | 431.6 |
| | PCリサイクル率 | | % | 22.0 | 70.0 | 27.3 |
| 化学物質使用量の削減 | 使用なし | | kg | — | — | — |

※1 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

中期環境経営目標

| 環境負荷項目 | 単位 | 2020年度 (基準年) | 基準 年度比 | 2021年度 目標 | 中期目標 | | | | |
|------------------------|----------------|---|-----------|--------------|-----------|---------|-----------|---------|---------|
| | | | | | 2022年度 | | 2023年度 | | |
| | | | | | 基準 年度比 | 目標 | 基準 年度比 | 目標 | |
| 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | kWh | 743,832 | -1.5% | 732,675 | -2.5% | 725,237 | -3.5% | 717,798 |
| | 灯油使用量の削減 | L | 1,174 | -1.5% | 1,156 | -2.5% | 1,145 | -3.5% | 1,133 |
| | 社有車の燃費向上 ※2 | km/L | 16.74 | 維持 | 16.74 | 維持 | 16.74 | 維持 | 16.74 |
| | 総二酸化炭素排出量 ※3 | kg-CO ₂ | 434,934 | -1.5% | 428,999 | -2.5% | 425,042 | -3.5% | 421,086 |
| 水使用量の削減 | m ³ | 1,132.0 | -1.5% | 1,115.0 | -2.5% | 1,104.0 | -3.5% | 1,092.0 | |
| ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量 | kg | 6,464.5 | -1.5% | 6,367.5 | -2.5% | 6,302.9 | -3.5% | 6,238.3 |
| | 産業廃棄物排出量 | kg | 616.9 | -1.5% | 607.7 | -2.5% | 601.5 | -3.5% | 595.3 |
| | 古紙リサイクル率 | % | 81.2 | — | 82.0%以上 | 82.0%以上 | | 82.0%以上 | |
| グリーン購入の推進 | — | 必要性を考えた上で、環境への負荷が出来るだけ小さい製品を優先的に購入する | | | | | | | |
| 環境に配慮した製品の販売促進・情報提供 | — | 環境配慮型商品の販売、情報提供 業務効率的なソリューション提案・販売 顧客使用済PC等機器の回収とリサイクルの推進 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスの向上 | | | | | | | |
| 5S・3R運動の推進強化による作業環境の改善 | — | 「ごみ分別ルール」の徹底 「クリアデスク」の徹底 | | | | | | | |
| 環境保護活動への貢献 | — | 地域の清掃活動に参加 | | | | | | | |
| 法令順守 | — | 法令違反0件 国や府省が定めた法令・省令や自治体等が定めた条例・規則等を順守 環境に関連する地域の協定、顧客からの要請、業界団体の取り決め、社内ルール等の順守 | | | | | | | |
| 環境コミュニケーション | — | 社内GW(サイボウズ)の掲示板を利用した環境に関する情報発信。従業員は情報発信を一読する | | | | | | | |
| 化学物質使用量の削減 ※4 | — | 指定化学物質等取扱事業者からの情報(SDS)を確認 | | | | | | | |

※2 新型コロナウイルスの影響から基準値維持とする

※3 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

※4 SDS(化学物質等安全データシート)とは、事業者が化学物質及び化学物質を含んだ製品を、他の事業者に譲渡、又は提供する際に交付する化学物質の危険有害性情報を記載した文書を示す



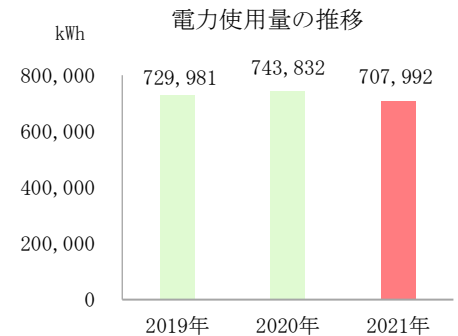
環境活動実績と取組み結果の評価及び次年度の取組み内容【全社分】

環境活動実績と取組み結果の評価及び次年度の取組み内容は、以下の通りです。

1. 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減

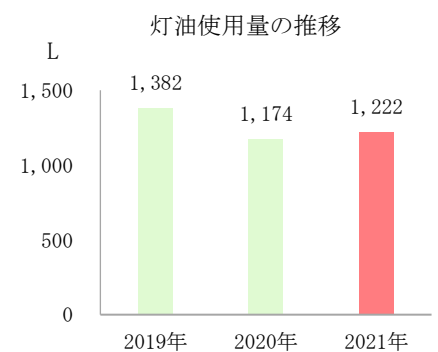
① 電力使用量の削減 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|----------|---|
| 2021年度目標 | 732,675 kWh 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 707,992 kWh 基準年度比 95.2% |
| 取組み内容 | <ol style="list-style-type: none"> 各種測定及びデータ入力(電力使用量、電気料金) 電力消費量調査 環境活動取組み調査 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 定期的な節電の注意喚起の実施 クールビズ/ウォームビズに対応した服装の工夫 事務所内の蛍光灯紐スイッチを利用した節電への取組み 長時間の離席や外出で他社員に影響が無い場合は自席の照明を消す 室温設定ルール(冷房使用時28℃、暖房使用時20℃)の順守 |
| 取組み結果 | 1月～3月にかけて融雪の電力使用量が目標値より864kw増加したが、社員の継続的な節電への取組みにより目標達成となった。 |
| 次年度の取組み | 社内GW(サイボウズ)を利用した節電に対する注意喚起の継続 廊下等のLED照明導入を検討する |



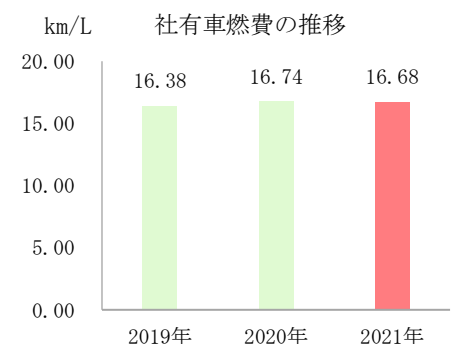
② 灯油使用量の削減 <達成状況 : 目標未達成>

| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 1,156 L 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 1,222 L 基準年度比 104.1% |
| 取組み内容 | <ol style="list-style-type: none"> 各種測定及びデータ入力(灯油使用量、灯油料金) 環境活動取組み調査 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 ウォームビズに対応した重ね着などの服装の工夫 |
| 取組み結果 | 年間を通して社内での作業が多かった事と、八戸市及び十和田市の平均気温が基準年と比較して低かった事で、灯油使用量が増加し、目標未達成となった。 |
| 次年度の取組み | 社内GW(サイボウズ)を利用したウォームビズへの対応呼びかけの実施 |



③ 社有車の燃費向上 <達成状況 : 目標未達成>

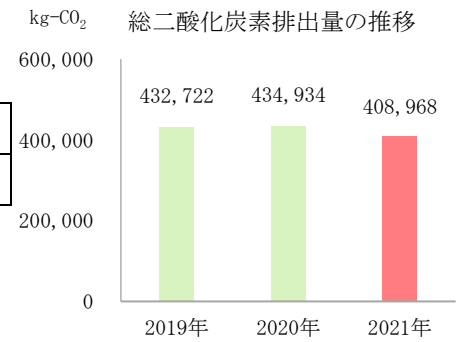
| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 16.74 km/L 基準年度比 100.0% |
| 2021年度実績 | 16.68 km/L 基準年度比 99.6% |
| 取組み内容 | <ol style="list-style-type: none"> 各種測定及びデータ入力(社有車燃費、ガソリン使用量、ガソリン料金) 環境活動取組み調査 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 「エコドライブ10のすすめ」の励行 「エコドライブ10のすすめ」カードを取り付け、運転前に確認 |
| 取組み結果 | 長距離の移動が減り、短距離移動が増えた事で、年間走行距離が基準年より減少し、目標未達成となった。 <年間走行距離> 2020年 283,071km 2021年 230,593km |
| 次年度の取組み | 計画的にハイブリッド車及び燃費の良い車両への切替に対応していく エコドライブを励行し、二酸化炭素の削減及び燃費の維持に努める |



④ 総二酸化炭素排出量 ※1 <達成状況 : 目標達成>

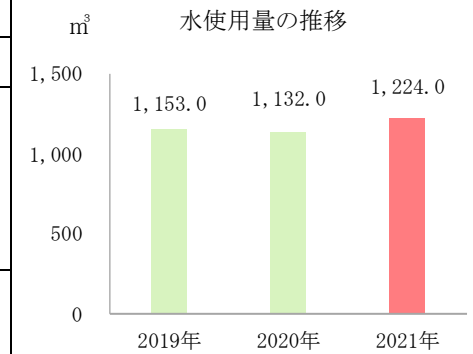
| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 428,999 kg-CO ₂ 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 408,968 kg-CO ₂ 基準年度比 94.0% |

※1 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用



2. 水使用量の削減 <達成状況 : 目標未達成>

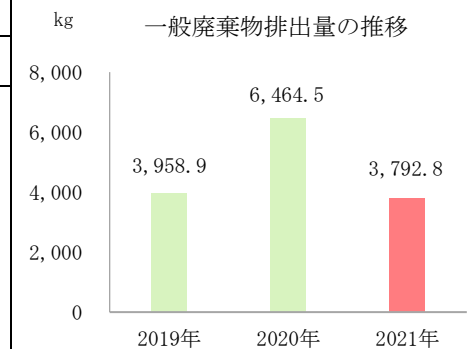
| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 1,115.0 m ³ 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 1,224.0 m ³ 基準年度比 108.1% |
| 取組み内容 | 1. 各種測定及びデータ入力(水使用量、水道料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行 5. トイレ洗浄水量の節水を励行 |
| 取組み結果 | 7月～10月に実施した社屋外壁工事で水を使用した事と、コロナ禍の影響で出張や外出の機会が減り、社内作業が多くなりトイレ・手洗いの使用が増えたため、目標未達成となった。 |
| 次年度の取組み | 今後の状況によっては、トイレへの擬音装置の取り付けを検討する |



3. ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進

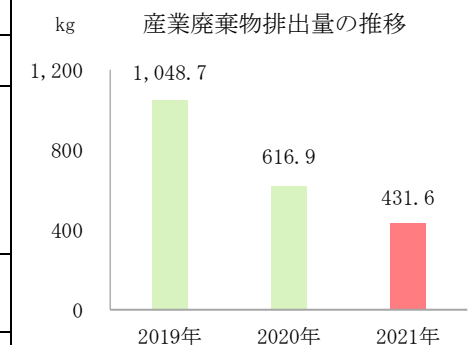
① 一般廃棄物排出量の削減 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 6,367.5 kg 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 3,792.8 kg 基準年度比 58.7% |
| 取組み内容 | 1. 各種測定及びデータ入力(一般廃棄物排出量、一般廃棄物料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 会議資料等の簡素化、配付資料の削減 5. 両面、集約等の印刷及びコピーを徹底 6. ミスコピー防止のため、使用前に設定確認と使用後のリセットを励行 7. 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 8. 社内の「ごみ分別ルール」を順守 9. 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 10. 裏紙の再利用(個人情報や機密情報が印刷されていないもの) |
| 取組み結果 | 基準年は在庫伝票の処分等で一般廃棄物の排出量が多かったが、今年度は会議資料等の簡素化や削減が推進されたため、目標達成となった。 |
| 次年度の取組み | 生ごみの減量化・再利用化を検討し、対応していく ペーパーレス化、1枚ベスト運動の推進 |



② 産業廃棄物排出量の削減 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|----------|--|
| 2021年度目標 | 607.7 kg 基準年度比 98.5% |
| 2021年度実績 | 431.6 kg 基準年度比 70.0% |
| 取組み内容 | 1. 各種測定及びデータ入力(産業廃棄物排出量、産業廃棄物料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 事業活動で使用している備品(机・イス・PC等)は、長期使用を心掛ける |
| 取組み結果 | 基準年と比較して、社内の機器入替が少なく、産業廃棄物の排出が減少した事で、目標達成となった。 |
| 次年度の取組み | 使用済PC等の再資源化に取組み「資源の有効活用」に努める |



③ 資源リサイクルの推進 <達成状況 : 目標未達成>

| | |
|---------------|---|
| 2021年度目標 | 古紙リサイクル率 82.0% 以上 |
| 2021年度実績 | 古紙リサイクル率 65.3% (古紙回収量 2,475.4 kg) |
| その他資源ごみ等の回収実績 | トナーカートリッジの回収実績 934本 (社内分 80本 社外分 854本) PCリサイクル 118 kg (PCリサイクル率 27.3%) |
| 取組み内容 | 1. トナーカートリッジのリサイクルを図る |
| 取組み結果 | 基準年と比較して、可燃ごみ排出量が増加した事と、会議資料等の削減により一般廃棄物に対する資源ごみの割合が減少したため、目標未達成となった。 <可燃ごみ排出量> 2020年 1,217.1 kg 2021年 1,303.0 kg <資源ごみ排出量> 2020年 5,236.7 kg (上質古紙 1,080 kg シュレッダー 1,905 kg 段ボール 421.7 kg ミックス 1,830 kg) 2021年 2,475.4 kg (上質古紙 125 kg シュレッダー 1,445 kg 段ボール 423.9 kg ミックス 481.5 kg) |
| 次年度の取組み | 定期的に社員へ取組み内容を周知し、取組み順守状況を確認する |

4. グリーン購入の推進 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|----------|---|
| 2021年度目標 | 必要性を考えた上で、環境への負荷が出来るだけ小さい製品を優先的に購入する |
| 取組み内容 | 1. 品目リストの確認 |
| 取組み結果 | 環境活動取組み調査結果から、環境への負荷を考慮して製品を購入している事が確認されたため目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 定期的に社員へ取組み内容を周知し、取組み順守状況を確認する |

5. 環境に配慮した製品の販売促進・情報提供 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|---------|---|
| 取組み内容 | 1. 環境活動取組み調査 2. 環境配慮型商品(PCグリーンラベル制度に適合したパソコンやディスプレイ等)の販売、情報提供 3. 業務効率的なソリューション提案・販売 |
| 取組み結果 | 環境活動取組み調査結果から、営業部門等が継続的に環境に配慮した商品の販売促進・情報提供に努めている事が確認されたため目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 定期的に社員へ取組み内容を周知し、取組み順守状況を確認する |

6. 5S・3R運動の推進強化による作業環境の改善 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|---------|--|
| 取組み内容 | 1. 環境活動取組み調査 2. 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 3. 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 4. 事務室内の環境美化 5. 会社敷地内の草取りや芝生の手入れ 6. エントランス等の観葉植物の手入れや事務室内の環境美化 7. 詰め替え製品(コーヒー・食器用洗剤・ボールペン替芯等)の使用及び購入 |
| 取組み結果 | 1月～7月の間に分別ルール違反が5件発生したが、発生した都度注意喚起を行った事で、8月以降分別ルール違反は発生しなかった。また、環境活動取組み調査結果から分別ルールの徹底を心掛けている事が確認された。以上の事から目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 定期的に社員へ取組み内容を周知し、取組み順守状況を確認する |

7. 環境保護活動への貢献 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|---------|--|
| 取組み内容 | 1. 地域の清掃活動(問屋町合同清掃)に参加(4月~10月/年7回) |
| 取組み結果 | 本社では、地域の合同清掃活動(7回)に全日程参加した。 八戸支店や十和田営業所では、「事務室内の環境美化」への取組みを行った事から目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 社員が協力して、地域清掃活動に参加する 社内環境美化に努める |

問屋町合同清掃



8. 法令順守 <達成状況 : 目標達成>

| | |
|-----------|--|
| 2021 年度実績 | 法令違反 0 件 |
| 取組み内容 | 1. 環境関連法規等見直し(法改正、自治体のHPの確認を含む) 2. 環境関連法規等の順守状況評価 3. マニフェスト伝票交付者による交付等状況報告 4. 環境活動取組み調査 5. 空調機の簡易点検(年4回実施) 6. 空調機の定期点検(総務部・3年に1回実施 運用サービス課・1年に2回実施) |
| 取組み結果 | 法令違反は0件であり、環境活動取組み調査結果からも順守している事が確認されたため目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 社員へ取組み内容を周知し、定期的に取組み順守状況を確認する |

9. 環境コミュニケーション <達成状況 : 目標達成>

| | |
|-----------|--|
| 2021 年度実績 | 社員への環境に関する情報発信 28 件 |
| 取組み内容 | 1. 環境経営レポートの公開 2. 四半期毎の環境活動取組み状況報告 3. 社内GW(サイボウズ)の掲示板を利用した環境に関する情報発信 |
| 取組み結果 | 内部コミュニケーションとして事務局が発信している環境に関する情報について、環境活動取組み調査結果から、社員がそれぞれ理解している事が確認されたため、目標達成とする。 |
| 次年度の取組み | 社員へ取組み内容を周知し、定期的に取組み順守状況を確認する |



本社・八戸支店・十和田営業所の実績と評価

2021年度の実績は、以下の通りです。全社において環境経営計画(P.4~5)に沿った内容で活動しました。次年度以降も継続して取組みます。

本社

| 環境負荷項目 | | 単位 | 2020年度(基準年度) | 基準年度比 | 2021年度 目標 | 2021年度 実績 | 評価 |
|----------------------------|--------------|--------------------|--------------|-------|-----------|-----------|-------|
| 電力、燃料の消費に伴う 二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | kWh | 735,308 | -1.5% | 724,279 | 699,804 | 目標達成 |
| | 灯油使用量の削減 ※1 | — | — | — | — | — | — |
| | 社有車の燃費向上 ※2 | km/L | 16.71 | 維持 | 16.71 | 16.79 | 目標達成 |
| | 総二酸化炭素排出量 ※3 | kg-CO ₂ | 424,292 | -1.5% | 418,468 | 398,408 | 目標達成 |
| 水使用量の削減 | | m ³ | 1,066.0 | -1.5% | 1,050.0 | 1,160.0 | 目標未達成 |
| ごみ分別回収の徹底と 資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量 | kg | 6,453.8 | -1.5% | 6,357.0 | 3,750.8 | 目標達成 |
| | 古紙リサイクル率 | % | 81.1 | — | 82.0%以上 | 64.9 | 目標未達成 |
| | 産業廃棄物排出量 | kg | 616.9 | -1.5% | 607.7 | 431.6 | 目標達成 |
| | PCリサイクル率 | % | 70.0 | — | — | 27.3 | — |

※1 本社では2017年4月より事務所の空調設備燃料が灯油から電気に変更し、灯油使用は緊急時での自家発だけになるため、目標から除外しました

※2 新型コロナウイルスの影響から基準値維持とする

※3 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

八戸支店

| 環境負荷項目 | | 単位 | 2020年度(基準年度) | 基準年度比 | 2021年度 目標 | 2021年度 実績 | 評価 |
|----------------------------|--------------|--------------------|--------------|-------|-----------|-----------|-------|
| 電力、燃料の消費に伴う 二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | kWh | 1,305 | -1.5% | 1,285 | 1,265 | 目標達成 |
| | 灯油使用量の削減 | L | 571 | -1.5% | 562 | 600 | 目標未達成 |
| | 社有車の燃費向上 ※4 | km/L | 16.54 | 維持 | 16.54 | 15.44 | 目標未達成 |
| | 総二酸化炭素排出量 ※5 | kg-CO ₂ | 3,317 | -1.5% | 3,286 | 3,241 | 目標達成 |
| 水使用量の削減 ※6 | | — | — | — | — | — | — |
| ごみ分別回収の徹底と 資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量 | kg | 0.0 | -1.5% | 0.0 | 42.0 | — |
| | 古紙リサイクル率 | % | 100.0 | — | 100.0% | 100.0 | 目標達成 |
| | 産業廃棄物排出量 ※7 | kg | 0.0 | -1.5% | 1.0 | 0.0 | 目標達成 |

※4 新型コロナウイルスの影響から基準値維持とする

※5 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

※6 水使用量は、共益費に含まれており、実績把握が不可能

※7 基準年度で廃棄物が発生していないため、目標値は、1kgとした。(1人当たりの年間廃棄物排出量を1kgと見なして)

十和田営業所

| 環境負荷項目 | | 単位 | 2020年度(基準年度) | 基準年度比 | 2021年度 目標 | 2021年度 実績 | 評価 |
|----------------------------|--------------|--------------------|--------------|-------|-----------|-----------|-------|
| 電力、燃料の消費に伴う 二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | kWh | 7,219 | -1.5% | 7,111 | 6,923 | 目標達成 |
| | 灯油使用量の削減 | L | 603 | -1.5% | 594 | 622 | 目標未達成 |
| | 社有車の燃費向上 ※8 | km/L | 17.34 | 維持 | 17.34 | 15.71 | 目標未達成 |
| | 総二酸化炭素排出量 ※9 | kg-CO ₂ | 7,327 | -1.5% | 7,247 | 7,319 | 目標未達成 |
| 水使用量の削減 ※10 | | m ³ | 66.0 | 維持 | 66.0 | 64.0 | 目標達成 |
| ごみ分別回収の徹底と 資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物排出量 | kg | 10.7 | -1.5% | 10.5 | 0.0 | 目標達成 |
| | 古紙リサイクル率 | % | 100.0 | — | 100.0% | 0.0 | — |
| | 産業廃棄物排出量 ※11 | kg | 0.0 | -1.5% | 4.0 | 0.0 | 目標達成 |

※8 新型コロナウイルスの影響から基準値維持とする

※9 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

※10 十和田営業所は、基準値がほぼ限界値であるため基準値維持とする

※11 基準年度で廃棄物が発生していないため、目標値は、4kgとした。(1人当たりの年間廃棄物排出量を1kgと見なして)



次年度環境経営目標及び環境経営計画【全社分】

次年度(2022年)の環境経営目標及び環境経営計画は以下の通りです。

| 環境負荷項目 | | 次年度環境経営目標 | | | | 次年度環境経営計画 | |
|--------------------------|--------------------------|-----------------|-----------------|--------------------|---|--|--|
| 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減 | 電力使用量の削減 | 基準年度(2020年) | 基準値 | 743,832 | kWh | 1. 各種測定及びデータ入力(電力使用量、電気料金) 2. 電力消費量調査 3. 環境活動取組み調査 4. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 5. 定期的な節電の注意喚起の実施 6. クールビズ/ウォームビズに対応した服装の工夫 7. 事務所内の蛍光灯紐スイッチを利用した節電への取組み 8. 長時間の離席や外出時、他社員に配慮し自席の照明を消す 9. 空調を必要な区域・時間に限定して使用 10. 室温設定ルール(冷房使用時28℃、暖房使用時20℃)の順守 | |
| | | | CO ₂ | 392,743 | kg-CO ₂ | | |
| | | 2022年度 | 対基準年度比 | 97.5 | % | | |
| | | | 目標値 | 725,237 | kWh | | |
| | | | CO ₂ | 382,924 | kg-CO ₂ | | |
| | 2023年度中期目標 基準年度実績比 96.5% | | | | | | |
| | 灯油使用量の削減 | 基準年度(2020年) | 基準値 | 1,174 | L | | 1. 各種測定及びデータ入力(灯油使用量、灯油料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. ウォームビズに対応した重ね着などの服装の工夫 |
| | | | CO ₂ | 2,926 | kg-CO ₂ | | |
| | | 2022年度 | 対基準年度比 | 97.5 | % | | |
| | | | 目標値 | 1,145 | L | | |
| CO ₂ | | | 2,853 | kg-CO ₂ | | | |
| 2023年度中期目標 基準年度実績比 96.5% | | | | | | | |
| 社有車の燃費向上 ※1 | 基準年度(2020年) | 社有車燃費 | 16.74 | km/L | 1. 各種測定及びデータ入力(社有車燃費、ガソリン使用量、ガソリン料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 「エコドライブ10のすすめ」の励行 5. 「エコドライブ10のすすめ」カードを取り付け、運転前に確認 6. 必要のない場合はエアコンをOFFにし外気利用などで効率の良い運転を行う | | |
| | | ガソリン実績値 | 16,913 | L | | | |
| | | CO ₂ | 39,265 | kg-CO ₂ | | | |
| | 2022年度 | 対基準年度比 | 維持 | | | | |
| | | 目標値 | 16.74 | km/L | | | |
| | | ガソリン使用量 | 16,913 | L | | | |
| | | CO ₂ | 39,265 | kg-CO ₂ | | | |
| 2023年度中期目標 基準年度実績比 基準値維持 | | | | | | | |
| 総二酸化炭素排出量 ※2 | 基準年度(2020年) | | 434,934 | kg-CO ₂ | | | |
| | 目標値 | | 425,042 | kg-CO ₂ | | | |
| 水使用量の削減 ※3 | 基準年度(2020年) | 基準値 | 1,132.0 | m ³ | 1. 各種測定及びデータ入力(水使用量、水道料金) 2. 環境活動取組み調査 3. 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 4. 手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行 5. トイレ洗浄水量の節水を励行 | | |
| | | / | | | | | |
| | 2022年度 | 対基準年度比 | 97.5 | % | | | |
| | | 目標値 | 1,104.0 | m ³ | | | |
| 2023年度中期目標 基準年度実績比 96.5% | | | | | | | |

※1 新型コロナウイルスの影響から基準値維持とする

※2 CO₂排出係数は、東北電力の調整後排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh(2021年1月7日公表)を使用

※3 十和田営業所は、基準値がほぼ限界値であるため基準値維持とする

| 環境負荷項目 | | 次年度環境経営目標 | | | | 次年度環境経営計画 | |
|------------------------|-----------------|---|----------|---------|----|---|--|
| ごみ分別回収の徹底と資源リサイクルの推進 | 一般廃棄物 排出量の削減 | 基準年度 (2020年) | 基準値 | 6,464.5 | kg | <ol style="list-style-type: none"> 各種測定及びデータ入力(一般廃棄物排出量、一般廃棄物料金) 環境活動取組み調査 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 会議資料等の簡素化、配付資料の削減 両面、集約等の印刷及びコピーを徹底 ミスコピー防止のため、使用前に設定確認と使用後のリセットを励行 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 社内の「ごみ分別ルール」を順守 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 裏紙の再利用(個人情報や機密情報が印刷されていないもの) | |
| | | | 古紙リサイクル率 | 81.2 | % | | |
| | | 2022年度 | 対基準年度比 | 97.5 | % | | |
| | | | 目標値 | 6,302.9 | kg | | |
| 2023年度中期目標 基準年度実績比 | | 96.5% | | | | | |
| 産業廃棄物 排出量の削減 | | 基準年度 (2020年) | 基準値 | 616.9 | kg | | <ol style="list-style-type: none"> 各種測定及びデータ入力(産業廃棄物排出量、産業廃棄物料金) 環境活動取組み調査 環境経営目標達成状況、環境経営計画の実施状況等の確認及び評価 事業活動で使用している備品(机・イス・PC等)は、長期使用を心掛ける |
| | | | | | | | |
| | | 2022年度 | 対基準年度比 | 97.5 | % | | |
| | | | 目標値 | 601.5 | kg | | |
| 2023年度中期目標 基準年度実績比 | | 96.5% | | | | | |
| グリーン購入の推進 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 必要性を考えた上で、環境への負荷が出来るだけ小さい製品を優先的に購入する | | | | <ol style="list-style-type: none"> 品目リストの確認 | |
| 環境に配慮した製品の販売促進・情報提供 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境配慮型商品(PCグリーンラベル制度に適合したパソコンやディスプレイ等)の販売、情報提供 ■ 業務効率的なソリューション提案・販売 ■ 顧客使用済PC等機器の回収とリサイクルの推進 ■ 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスの向上 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 環境活動取組み調査 環境配慮型商品(PCグリーンラベル制度に適合したパソコンやディスプレイ等)の販売、情報提供 業務効率的なソリューション提案・販売 | |
| 5S・3R運動の推進強化による作業環境の改善 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 「ごみ分別ルール」の徹底 ■ 「クリアデスク」の徹底 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 環境活動取組み調査 「ごみ分別ルール」の定期的な公開 分別回収ボックスを利用して、ごみ分別を徹底する 事務室内の環境美化 会社敷地内の草取りや芝生の手入れ エントランス等の観葉植物の手入れ 詰め替え製品(コーヒー・食器用洗剤・ボールペン替芯等)の使用及び購入 | |
| 環境保護活動への貢献 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の清掃活動に参加 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 地域の清掃活動(問屋町合同清掃)に参加(4月～10月/年7回) | |
| 法令順守 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 法令違反0件 ■ 国や府省が定めた法令・省令や自治体等が定めた条例・規則等を順守 ■ 環境に関連する地域の協定、顧客からの要請、業界団体の取り決め、社内ルール等の順守 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 環境関連法規等見直し(法改正、自治体のHPの確認を含む) 環境関連法規などの順守状況評価 産業廃棄物業者の許可証の確認 マニフェスト伝票交付者による交付等状況報告 環境活動取組み調査 空調機の簡易点検(年4回実施) 空調機の定期点検(総務部…3年に1回実施 運用サービス課 1年に2回実施) | |
| 環境コミュニケーション | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 社内GW(サイボウズ)の掲示板を利用した環境に関する情報発信 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 環境経営レポートの公開 四半期毎の環境活動取組み状況報告 社内GW(サイボウズ)の掲示板を利用した環境に関する情報発信 | |
| 化学物質使用量の削減 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 指定化学物質等取扱事業者からの情報(SDS)を確認 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 指定化学物質等取扱事業者からの情報(SDS)を確認 | |

2021年に実施した教育・訓練は以下の通りです。

避難訓練 本社

| | |
|--------|--|
| 訓練実施日時 | 2021年6月22日(火) 9:00~9:20 |
| 教育訓練目的 | 大規模な災害が発生した場合に、自衛消防組織が機能し、適切な行動で避難できるようにする。 |
| 教育訓練内容 | <p>自衛消防組織の各担当者の役割を理解し、適切な行動ができるようにする。 適切な避難経路で避難できるようにする。</p> <p>通報訓練：館内放送による火災発生連絡 119番通報(模擬)</p> <p>消火訓練：消火器での初期消火活動(放射しない) 消火器の使用方法を説明し、訓練用の水消火器を使用して放射体験</p> <p>避難訓練：2・3階の避難経路として、非常階段を使用し、目標集合時間3分30秒以内に避難場所へ集合する 階段踊り場の「排煙窓」を開ける</p> <p>防犯訓練：防犯器具(サスマタ、催涙スプレー)の保管場所を説明</p> |
| 教育訓練結果 | <p>・自衛消防組織は、各担当者が迅速に行動できており、特に問題はありませんでした。 ・避難については、目標集合時間3分30秒以内に避難できていたので良かった。</p> <p>全員集合までの時間 今回 (3分00秒) 2020年 (3分18秒) 2019年 (2分35秒)</p> |

本社 消防訓練の様子



一般社員教育

| | |
|--------|---|
| 訓練実施日時 | 2021年7月12日(月) ~ 2021年7月31日(金) |
| 教育訓練目的 | 環境経営目標及び環境経営計画達成に向けての一人ひとりの意識付けと社内ルールの周知徹底を図る |
| 教育訓練内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. エコアクション21教育マニュアル(環境経営方針の確認) 2. 環境経営レポート(2020年度の活動状況の確認) 3. 環境経営目標及び環境経営計画 4. ごみ分別ルール 5. ごみ分別ルール違反状況報告 6. 主な廃プラスチックの種類 |
| 備考 | 2021年の教育は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集合教育は行わず、サイボウズでの資料閲覧及び資料配付を行った。 |

消防避難訓練 十和田営業所

| | |
|--------|--|
| 訓練実施日時 | 2021年7月20日(火) 16:30~17:00 |
| 教育訓練目的 | 火災が発生した時、被害を最小限に、迅速に行動できるようにする 消火器と救急箱の設置場所を再確認する |
| 教育訓練内容 | <ol style="list-style-type: none"> 火災発生 <ul style="list-style-type: none"> 全員に火災発生を通知する。 消火訓練 <ul style="list-style-type: none"> バケツ(たらい)、消火器での初期消火活動(模擬)をする。 通報訓練 <ul style="list-style-type: none"> 119番へ通報(模擬)をする。 避難場所(隣の公園)へ避難 <ul style="list-style-type: none"> 避難者の点呼確認(ケガ等の有無も確認)をする。 |
| 教育訓練結果 | <p>問題点：無</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災発生時の初期消火活動において、消火器・バケツ・救急箱の設置場所を再確認することができた。 消火器やバケツが、直ぐに手にすることができる使用可能な状態であることを確認した。 救急箱の中身では、消毒液が期限切れだったため入替とした。 消火器の使用期限が切れていないことを確認した(2022年迄有効)。 非常食の常備が無いことを確認した。 隣の公園や近所で急病人があった際の手順も確認した。 <p>119番通報、AEDは近くのコンビニ、救急車到着までの救命措置については、「応急手当講習テキスト5版」(営業所に1冊)を各自確認しておくとした。</p> |

十和田営業所 消防避難訓練の様子

1. 火災発生



2. 消火訓練



3. 通報訓練



4. 避難場所(隣の公園)へ避難



灯油漏れ対応訓練

| | |
|--------|--|
| 訓練実施日時 | 2021年9月9日(木) 9:30~10:15 |
| 教育訓練目的 | 灯油漏れが発生した時、被害を最小限に食い止めるため、迅速に行動できるようにする 備品確認 |
| 教育訓練内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 応急処置訓練 配管から漏れている箇所に吸着マットを敷き、雑巾・ガムテープでふさぐ。 2. 実地確認訓練 ヘルメット着用の上で、ポンプ室の電源を切り、配管バルブを閉じる。〈模擬〉 3. 灯油漏れ発生報告訓練 喫煙所に居る社員を速やかに避難誘導する。〈模擬〉 館内放送により喫煙所を禁煙・立入禁止にする旨を周知する。〈模擬〉 カラーコーンを設置して喫煙所を封鎖する。 4. 運用サービス課への連絡訓練 2階運用サービス課へ、自家発電への切替に支障をきたす可能性があることを報告。〈模擬〉 5. 業者への連絡訓練 業者へ配管点検と修理依頼の連絡。〈模擬〉 6. 備品確認 非常備品置き場にある吸着マット・ちり取り・バケツ・雑巾を確認。 |
| 教育訓練結果 | <p>問題点：無 手順書の変更の必要性：有 手順書名：灯油漏れ対応手順書(1.2) 変更内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作業優先順位についての注意書きは、最初にお知らせしないと見落とす可能性があるため、並び替えをするべき。 2. 新たに社員が喫煙をしに侵入するのを防ぐため、カラーコーンを設置する内容を付け足す必要あり。 3. 館内放送でのアナウンス内容は、自身の言葉でなくマニュアルに忠実に発する必要があるため、手順書改版の必要あり。 |
| 備考 | 新型コロナウイルス対策として、訓練実施後にヘルメットの消毒を、清掃員へ依頼した。 |

灯油漏れ対応訓練の様子

1. 応急処置訓練



2. 実地確認訓練



3. 灯油漏れ発生報告訓練

4. 運用サービス課への連絡訓練



5. 業者への連絡訓練



IT ソリューション部システム 1 課と民需ビジネス部営業課の内部監査を実施



内部監査結果

| | |
|---------|---|
| 監査実施日 | 2021年11月16日(火) 13:30~14:20 |
| 被監査対象部門 | IT ソリューション部 システム 1 課 |
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"> 環境経営マネジメントシステムの運用状況に関する監査 各種の対策が実施され、ルールが守られているか、ルールが効果的であるかを確認 <ol style="list-style-type: none"> 記録「環境活動取組み調査シート」に関する項目の確認 ごみ分別ルール等の確認 |
| 監査結果 | <p>社内ルールが順守され、環境活動についても問題なく行われていました。</p> <p>「重点項目(押印用の議事録は「白黒+両面」で印刷し、「トナーセーブ」で印刷するよう心がける)」の具体的な取組みとしては、毎回、部の会議で使用する議事録を印刷する際には、白黒・両面・トナーセーブの3つを行う事が心掛けられており、紙とトナーを節約しようとする意欲が感じられました。</p> <p>日常生活においても、ごみを極力出さないようになり、ごみの分別・節電・節水等を意識するようになっていました。</p> <p>【監査結果の評価：問題なし】</p> |

| | |
|---------|--|
| 監査実施日 | 2021年11月19日(金) 13:30~14:10 |
| 被監査対象部門 | 民需ビジネス部 営業課 |
| 監査項目 | <ol style="list-style-type: none"> 環境経営マネジメントシステムの運用状況に関する監査 各種の対策が実施され、ルールが守られているか、ルールが効果的であるかを確認 <ol style="list-style-type: none"> 記録「環境活動取組み調査シート」に関する項目の確認 ごみ分別ルール等の確認 |
| 監査結果 | <p>社内ルールが順守され、環境活動についても問題なく行われていました。</p> <p>「重点項目(社有車の燃費向上)」の具体的な取組みとしては、エコドライブ10の励行を意識されていて、特に急発進、アイドリング、エアコンをメインとして実施されていました。</p> <p>日常生活においても、ごみ分別やリサイクル品について調べる事で、物を大切にできるようになったり、また、燃費を気にしてエコドライブを心掛けるようになる等、環境について意識されていました。</p> <p>【監査結果の評価：問題なし】</p> |



環境関連法規などの順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

当社に適用される主な環境関連法規等の一覧及びそれらの順守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。なお、関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間ありません。また、近隣からの苦情、訴訟等もありませんでした。



代表者による全体の評価と見直し・指示

今後も、環境負荷削減や社内ルール順守等の取組みに努め、環境経営活動を維持してまいります。